

令和元年度
事業報告書

社会福祉法人潤和会

令和元年度

社会福祉法人潤和会 事業報告書 目次

1. 令和元年度概要	1
2. 法人事業概要	2
3. 理事会状況	3
4. 評議員会状況	4
5. 職員状況	5
6. 運営組織図	6
7. 職員会議等	7
8. 運営委員会	7
9. 施設全体行事等	10
10. 職員研修等	12
11. 特別養護老人ホームなごみ事業	15
12. ショートステイなごみ事業	19
13. デイサービスセンターなごみ事業	23
14. ケアハウスひだまり事業	27
15. その他	32

1. 令和元年度概要

法人運営においては、平成 29 年 4 月施行の改正社会福祉法により、評議員定数は理事定数を超える数とされたが、当法人のような小規模法人の場合、令和 2 年 3 月 31 日までは評議員定数 4 名以上でよいとされる経過措置がとられ、その期限切れへの対応を行った。

よって、これまでの評議員定員 4 名を 3 名増員し、理事定数を超える 7 名にするとともに現行評議員と新任評議員との任期を揃える対応もあわせて行い、年度末となる令和 2 年 3 月 31 日に評議員選任・解任委員会を開催し、定数 7 名の新たな評議員会体制とした。

各事業所運営においては、これまで同様に職員の資質向上に重点を置き、各委員会主体の施設内研修の充実、また外部研修への積極的な参加促進を行い、ご利用者個々に応じた高品質ケアの実現を目指した。

しかし、以前に引き続き深刻な課題である職員不足については、社会全体で好転する気配は今後も感じられない。令和元年度においては、深刻な人材不足に陥ることはなかったものの、今後、近隣の同業他事業所でも多くみられるようになった「外国人介護人材の活用」について、その研究をすすめる必要を感じる。

年度末には、新型コロナウイルス感染症対策というこれまでに経験のない感染症対策や業務資材不足への対応が求められたが、同様に喫緊の課題である南海トラフ地震を想定した災害対策等、事業所運営の根幹を揺るがすような不測の事態に対する備えの必要性を再認識した年度でもあった。

法人事業が老人福祉、介護保険という制度内事業である以上、制度改正、社会情勢の変化等、その時々状況、課題に適切に対処しながら、ご利用者本位のサービス、その実現のための職員が働きやすい職場環境の整備、こうした基本的な方針については、決してぶれることなく今後もより一層努めてまいりたい。

2. 法 人 事 業 概 要

- (1) 法 人 名 社会福祉法人潤和会
- (2) 所 在 地 愛媛県西条市周布 326 番地
- (3) 設立認可年月日 平成 14 年 4 月 15 日
- (4) 法人事業

第 1 種社会福祉事業

事業種別	施設名	定員	事業開始年月日
特別養護老人ホーム	特別養護老人ホームなごみ	50 名	平成 15 年 4 月 1 日
軽費老人ホーム	ケアハウスひだまり	20 名	平成 15 年 4 月 1 日

第 2 種社会福祉事業

事業種別	施設名	定員	事業開始年月日
老人短期入所事業	ショートステイなごみ	10 名	平成 15 年 4 月 1 日
老人デイサービス事業	デイサービスセンターなごみ	30 名	平成 15 年 4 月 1 日

公 益 事 業

な し

その他事業

な し

3. 理事会状況

(1) 役員の構成（令和2年3月31日現在）

理 事 定数 6 名 （現員 6 名）

監 事 定数 2 名 （現員 2 名）

(2) 理事会開催状況

開催年月日	決 議 事 項		出席者数／定数	
			理 事	監 事
令和元年5月31日	議案第 1 号	平成 30 年度事業報告書の承認について	5/6	2/2
	議案第 2 号	平成 30 年度決算報告書の承認について		
	議案第 3 号	役員（理事・監事）の選任候補者について		
	議案第 4 号	評議員会（定時評議員会）の招集について		
令和元年6月17日	議案第 5 号	理事長及び業務執行理事の選定について	5/6	2/2
令和2年3月13日	議案第 6 号	令和元年度資金収支第1次補正予算の認定について	6/6	2/2
	議案第 7 号	令和2年度事業計画書の認定について		
	議案第 8 号	令和2年度資金収支当初予算の認定について		
	議案第 9 号	評議員の選任・解任及び評議員選任・解任委員会の招集について		
	議案第 10 号	評議員会の招集について		

4. 評議員会状況

(1) 評議員の構成（令和2年3月31日現在）

評議員 定数 4名（現員4名）／ 定数 7名（現員7名）

平成29年4月施行改正社会福祉法の評議員定数に係る経過措置が令和2年3月31日で終了のため、また現行評議員と新任評議員の任期揃えのため、経過措置終了日に評議員選任・解任委員会を開催し、現行評議員4名の解任と新任評議員7名の選任を行った。

(2) 評議員会開催状況

開催年月日	決議事項等		出席者数/定数
令和元年6月17日	議案第1号	平成30年度決算報告書の承認について	4/4
	議案第2号	理事及び監事の選任について	
	報告第1号	平成30年度事業報告書について	
令和2年3月31日	議案第3号	令和元年度資金収支第1次補正予算の承認について	4/4
	議案第4号	令和2年度事業計画書の承認について	
	議案第5号	令和2年度資金収支当初予算の承認について	
	報告第2号	評議員の選任・解任について	

5. 職員状況

種 別	令和2年3月31日現在配置数				令和元年度中 退職者数	令和元年度中 入職者数
	特 養	短期入所	デイサービス	ケアハウス		
施設長	1					
事務長	1					
事務職員	2			(1)		
生活相談員	1〔1〕	1〔1〕	1	1		
介護支援専門員	1					
機能訓練指導員	〔1〕		(1)			
看護職員	3	1〔3〕	3		1	1
介護職員	28	〔28〕	5【1】	2	3【3】	4
管理栄養士	1				1	
栄養士						
調理員	6【1】			2	1	1
用務員	1					
嘱託医	【1】					
介護助手	【1】				【1】	【1】
宿直員	〈6〉【1】					
合 計	66				10	7

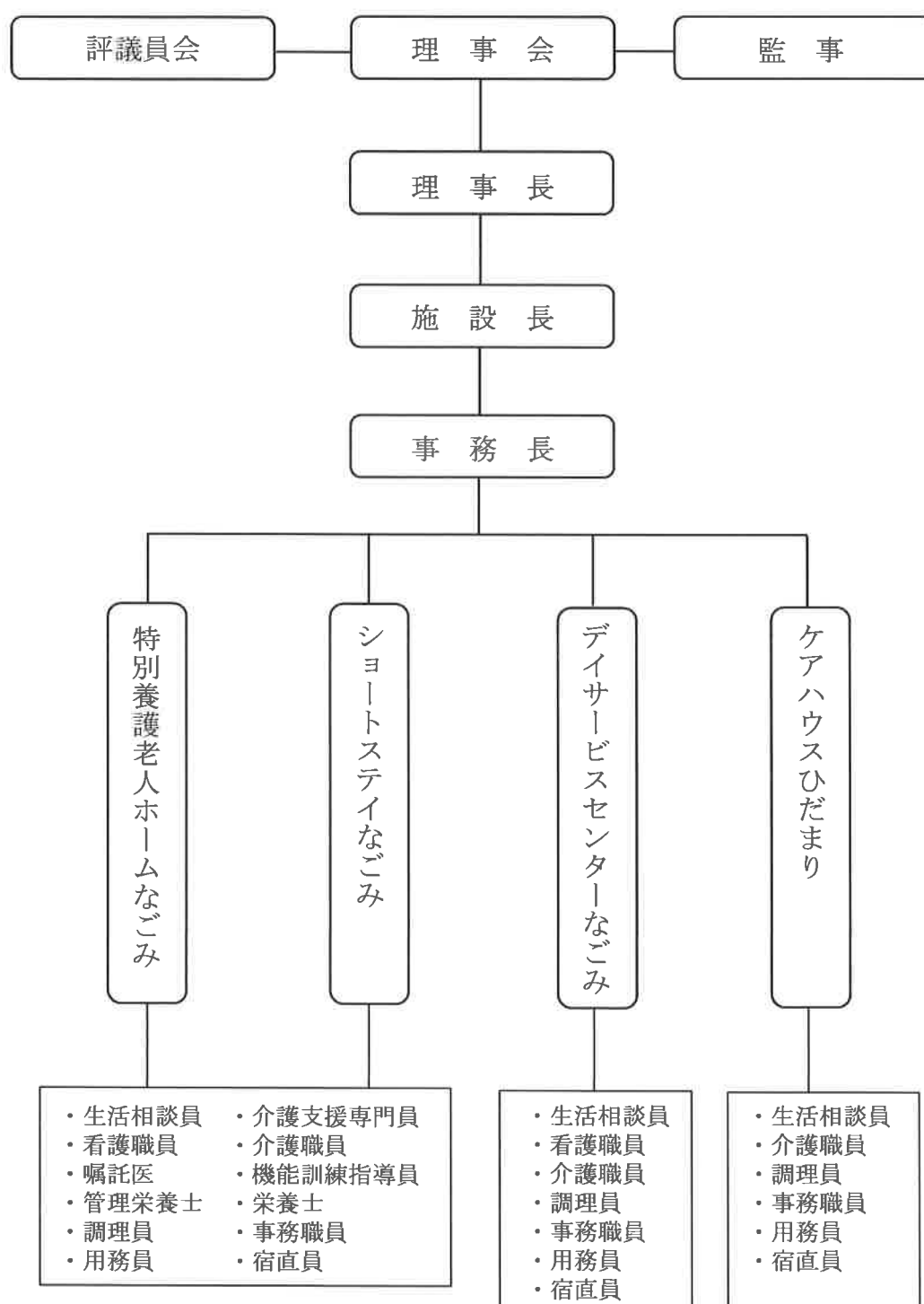
() 書きは同部門の他職種が兼務

〔 〕 書きは他部門の同職種が兼務

〈 〉 書きは他部門の他職種が兼務

【 】 書きは非常勤職員

6. 運営組織図 (令和2年3月31日現在)



7. 職員会議等

(1) 担当者会

開催日：4月度 平成31年 4月17日(水)
5月度 令和元年 5月15日(水)
6月度 令和元年 6月19日(水)
7月度 令和元年 7月17日(水)
8月度 令和元年 9月 9日(月)
9月度 令和元年 9月18日(水)
10月度 令和元年10月18日(金)
11月度 令和元年11月26日(火)
12月度 令和元年12月18日(水)
1月度 令和2年 1月31日(金)
2月度 令和2年 3月 2日(月)
3月度 令和2年 3月18日(水)

出席者：施設長、事務長、各事業所相談員、特養介護支援専門員、
看護リーダー、管理栄養士

協議事項：各事業所状況報告及び確認、各事業所運営に係る諸課題

8. 運営委員会

(1) 安全対策委員会（身体拘束廃止委員会兼ねる）

開催日：4月度 平成31年 4月24日(水)
5月度 令和元年 5月22日(水)
6月度 令和元年 6月26日(水)
7月度 令和元年 7月24日(水)
8月度 令和元年 8月28日(水)
9月度 令和元年 9月25日(水)
10月度 令和元年10月23日(水)
11月度 令和元年11月27日(水)
12月度 令和元年12月25日(水)
1月度 令和2年 1月22日(水)
2月度 令和2年 2月26日(水)
3月度 令和2年 3月25日(水)

委員長：森川恵一

出席者：施設長、担当者会メンバー、特養フロアリーダー、他

活動内容：施設内のリスク対策全般（施設内研修 年2回）
身体拘束廃止についての勉強と対策（施設内研修 年2回）
高齢者虐待防止についての勉強と対策（施設内研修 年1回）
災害対策についての勉強と対策（施設内研修 年1回）

(2) 医療関係委員会

開催日：4月度 平成31年 4月 3日(水)
5月度 令和元年 5月 8日(水)
6月度 令和元年 6月 5日(水)
7月度 令和元年 7月 3日(水)
8月度 令和元年 8月 7日(水)
9月度 令和元年 9月 4日(水)
10月度 令和元年 10月 2日(水)
11月度 令和元年 11月 6日(水)
12月度 令和元年 12月 4日(水)
1月度 令和2年 1月 8日(水)
2月度 令和2年 2月 5日(水)
3月度 令和2年 3月 4日(水)

委員長：岡本美紀

出席者：施設長、担当者会メンバー、特養フロアリーダー、他

活動内容：医療関係知識等に係る介護職員への指導（施設内研修 年1回）
介護職員の医行為に関係する安全対策
看取りケアについての勉強（施設内研修 年1回）
褥瘡防止への取り組み（施設内研修 年1回）

(3) 感染症対策委員会

開催日：令和元年 6月 5日(水)
令和元年 9月 4日(水)
令和元年 12月 4日(水)
令和2年 2月 27日(木)

委員長：岡本美紀

出席者：施設長、担当者会メンバー、看護職員、特養フロアリーダー、他

活動内容：感染症（食中毒含む）対策全般（施設内研修 年2回）

(4) 行事・レク委員会

開催日：4月度 平成31年 4月 4日(木)
5月度 令和元年 5月 9日(木)
6月度 令和元年 6月 6日(木)
7月度 令和元年 7月 4日(木)
8月度 令和元年 8月 1日(木)
9月度 令和元年 9月 5日(木)
10月度 令和元年 10月 3日(木)
11月度 令和元年 11月 7日(木)
12月度 令和元年 12月 5日(木)
1月度 令和2年 1月 7日(木)
2月度 令和2年 2月 6日(木)
3月度 令和2年 3月 5日(木)

委員長：西川元基

出席者：各部署から1名以上の選出された者

活動内容：施設内行事、慰問、レク等の企画と実施

(5) 栄養委員会

開催日：4月度 平成31年 4月 9日(火)
5月度 令和元年 5月 14日(火)
6月度 令和元年 6月 11日(火)
7月度 令和元年 7月 9日(火)
8月度 令和元年 8月 13日(火)
9月度 令和元年 9月 10日(火)
10月度 令和元年 10月 8日(火)
11月度 令和元年 11月 12日(火)
12月度 令和元年 12月 10日(火)
1月度 令和2年 1月 14日(火)
2月度 令和2年 2月 18日(火)
3月度 令和2年 3月 10日(火)

委員長：今井直子

出席者：施設長、各部署から1名以上の選出された者

活動内容：給食関係についての勉強と改善

栄養ケアマネジメントに基づいての勉強、改善

9. 施設全体行事等

開催日	行事等内容
平成31年4月10日(水)	行事食(お花見弁当)
令和元年5月17日(金)	行事食(母の日御膳)
6月18日(火)	行事食(父の日御膳)
6月24日(月)	願連寺銭太鼓サークル慰問会
6月26日(水)	丹原東中学校 職場体験学習
7/3(水)・22(月)・24(水)	そうめん流し
7/4(木)・5(金)	東予東中学校 職場体験学習
7月27日(土)	行事食(うなぎ弁当)
8月24日(土)	なごみ祭り
9月13日(金)	行事食(敬老の日祝い御膳)
9/14(土)・25(水)	芋炊き
9月24日(火)	ふじ美ボランティア和 慰問会〔歌・踊り〕
10月16日(水)	行事食(秋祭り御膳)
10/12(土)・13(日)・16(水)	近隣地区地方祭見学
10月16日(火)	行事食(秋祭り御膳)
10月25日(金)	東予南幼稚園 慰問会〔園児による踊り・歌等〕
11月14日(木)	行事食(にぎり寿司御膳)
11月14日(木)	たから幼稚園 慰問会〔園児による踊り・歌等〕
12/14(土)・15(日)・19(木)・22(日)	各事業所・部門クリスマス会
12月25日(水)	行事食(クリスマスメニュー)
12月27日(金)	餅つき大会

令和 2 年1月1日 (祝)	行事食（おせち料理）
1月12日 (日)	新年会
1月24日 (金)	行事食（賀寿のお祝い御膳）
1月24日 (金)	賀寿祝い会
2月3日 (月)	行事食（節分の日御膳）
2/6 (土)・7 (水)	東予東中学校 職場体験学習
3月3日 (火)	行事食（桃の節句御膳）

◇ 他、各事業所にて季節に応じた外出等の催しを年間通じて多数実施。



10. 職員研修等

(1) 施設内研修 等

開催日	研 修 内 容	参加者数
平成31年4月22日(月)	第1回福祉実務能力向上研修	7名
4月26日(水)	平成30年度第2回身体拘束廃止に関する研修	24名
令和元年5月22日(水)	第2回福祉実務能力向上研修	9名
6月12日(水)	第1回リスクマネジメント研修	29名
6月18日(火)	第3回福祉実務能力向上研修	9名
7月2日(水)	第1回感染症対策研修(食中毒について)	29名
7月31日(水)	第4回福祉実務能力向上研修	9名
7月31日(水)	高齢者虐待防止及び第1回身体拘束廃止に関する研修	29名
8月7日(水)	褥瘡予防に関する研修	22名
8月21日(水)	第5回福祉実務能力向上研修	8名
9月25日(水)	第6回福祉実務能力向上研修	8名
10月11日(金)	総合火災訓練(昼間想定)	35名
10月11日(金)	災害対策に関する研修	25名
10月18日(金)	医療関係についての研修	27名
10月23日(水)	第7回福祉実務能力向上研修	8名
11月20日(水)	第8回福祉実務能力向上研修	8名
12月17日(火)	シェイクアウト愛媛 ～県民総ぐるみ地震防災訓練～	130名
12月19日(木)	第2回感染症対策研修	30名
12月25日(水)	第9回福祉実務能力向上研修	8名
(第1班) 令和2年1月17日(金) (第2班) 令和2年1月29日(水)	第2回リスクマネジメント研修 救命救急・AED使用方法講習	(第1班) 7名 (第2班) 8名
1月22日(水)	第10回福祉実務能力向上研修	8名
1月28日(火)	看取りに関する研修	26名
2月26日(水)	第11回福祉実務能力向上研修	6名
3月25日(水)	第12回福祉実務能力向上研修	7名
3月27日(金)	総合火災訓練(夜間想定)	33名
施設内研修等 総数 25		施設内研修等 延参加者数 549名

(2) 施設外研修 等

開催日	研 修 等 内 容	主催者	出席者数
平成31年4月22日(月)	東予地区老人福祉施設協議会 総会・施設長研修会	東予地区老人福祉施設協議会	1名
令和元年5月15日(水)	福祉送迎運転者講習会	日本福祉車輛協会	1名
5月17日(金)	愛媛県老人福祉施設協議会 総会・施設長研修会	愛媛県老人福祉施設協議会	1名
5月20日(月)	愛媛県福祉・介護関係事業所合同入職式	愛媛県社会福祉協議会	2名
5月29日(水)	第15回愛媛県老人福祉施設大会	愛媛県老人福祉施設協議会	4名
6月4日(火)	東予地区老人福祉施設協議会研修事業検討会	東予地区老人福祉施設協議会	1名
6月6日(木)	算定基礎届事務講習会	今年年金事務所・全国協会けんぽ愛媛支部	1名
6月7日(木)	防災に関する社会福祉施設管理者説明会	愛媛県保健福祉部	1名
6月25日(火)	生活の中で支えるターミナルケア	愛媛県在宅介護研修センター	1名
6月26日(水)	介護助手事業・介護の入門的研修事業 事業者説明会	愛媛県社会福祉協議会	1名
7月17日(水)	介護職員等特定処遇改善加算取得支援セミナー	介護労働安定センター愛媛支部	1名
7月18日(木)	介護事業所対象 ICT 普及促進セミナー	介護労働安定センター愛媛支部	1名
7月19日(金)	記録のシステム化について ～記録を活用した業務改善～	エイ・エヌ・システムズ	3名
7月28日(日)	えひめ排泄ケア研究会地区別勉強会	えひめ排泄ケア研究会	3名
7月29日(月)	社会福祉法人セミナー	愛媛県社会福祉法人経営者協議会	2名
8月19日(月)	薬の基礎知識 ～副作用に留意しよう～	愛媛県在宅介護研修センター	1名
8月20日(火)	中堅リーダー研修会	東予地区老人福祉施設協議会	1名
8月22日(木)	災害時における高齢者への生活支援	愛媛県在宅介護研修センター	1名
8月29日(土)	防災に関する研究・研修会	愛媛県老人福祉施設協議会	1名
9月3日(火)	デイサービス運営セミナー	株式会社ルネサンス	1名
9月4日(水)	社会福祉法人セミナー	愛媛県社会福祉法人経営者協議会	1名
9月9日(月)	中堅職員研修会	愛媛県老人福祉施設協議会	1名
9月10日(火)	介護職員研修会	東予地区老人福祉施設協議会	1名
9月17日(火)	デイサービスセンター職員研修会	愛媛県老人福祉施設協議会	1名
9月17日(火)	年金委員・健康保険委員研修会	日本年金機構・全国協会けんぽ愛媛支部	1名
9月24日(火)	特別養護老人ホーム味酒野でいれぎ荘 施設見学		5名
9月26日(木)	令和元年度巡回型介護教室(沼津市神奈川) スタッフ派遣	東予地区老人福祉施設協議会	6名
9月30日(月)～10月1日(火)	自立支援の介護を学ぼう	愛媛県在宅介護研修センター	1名
10月7日(月)	令和元年度巡回型介護教室(沼津市神奈川) スタッフ派遣	東予地区老人福祉施設協議会	1名
10月28日(月)	災害時に備える食の支援	愛媛県在宅介護研修センター	1名
10月29日(火)～30日(水)	全国老人福祉施設研究会議 愛媛会議	全国老人福祉施設協議会	6名
11月7日(木)	デイサービス管理者研修会	東予地区老人福祉施設協議会	1名
11月8日(金)	介護支援専門員研修会	東予地区老人福祉施設協議会	1名
11月8日(金)	認知症ケア研修会	愛媛県在宅介護研修センター	1名

開催日	研修内容	主催者	出席者数
11月11日(月)	令和元年度巡回型介護教室 四国地区 介護スタッフ派遣	東予地区老人福祉施設協議会	1名
11月14日(木)	人間学を根拠とした認知症介護研修会	愛媛県在宅介護研修センター	1名
11月15日(金)	外国人介護人材の受入れに関する研修会	愛媛県外国人介護人材支援センター	1名
11月18日(月)	介護職員研修会	東予地区老人福祉施設協議会	2名
11月19日(火)	機能訓練指導員研修会	東予地区老人福祉施設協議会	1名
11月26日(火)	介護保険の仕組みとその利用・活用法研修会	愛媛県在宅介護研修センター	1名
11月29日(金)	施設長と事務職員等との合同研修会	東予地区老人福祉施設協議会	2名
12月4日(水)	防災に関する研修会	愛媛県社会福祉法人経営者協議会	1名
12月5日(木)	施設長特別研修会	愛媛県老人福祉施設協議会	1名
12月7日(土)	高齢者の在宅支援を支える医療・介護連携	愛媛県在宅介護研修センター	1名
12月9日(月)～10日(火)	四国ブロックカントリーミーティング in 香川	四国老人福祉施設協議会	1名
12月12日(木)	ノーリフティング持ち上げない介護研修会	愛媛県介護実習・普及センター	2名
12月16日(月)～17日(火)	生活リハビリの達人になろう研修会	愛媛県在宅介護研修センター	1名
12月24日(火)	生活リハビリ研修会	愛媛県老人福祉施設協議会	1名
令和2年1月9日(木)	認知症の人の心と行動の仕組みについて	愛媛県社会福祉協議会	1名
1月10日(金)	高齢者の異常を早期発見するポイント	愛媛県在宅介護研修センター	1名
1月14日(火)	介護施設における看取りケア講座	愛媛県介護実習・普及センター	1名
1月15日(水)	社会福祉法人施設長等研修会	愛媛県社会福祉法人経営者協議会	1名
1月16日(木)	ノーリフティング持ち上げない介護研修会	愛媛県介護実習・普及センター	3名
1月21日(火)	認知症の人にやさしい地域づくり研修会	愛媛県在宅介護研修センター	1名
1月21日(火)～22日(水)	第18回四国老協セミナー	四国老人福祉施設協議会	1名
1月24日(金)	看護職員研修会	東予地区老人福祉施設協議会	1名
1月28日(火)	アンガーマネジメントの基本について	愛媛県在宅介護研修センター	1名
1月30日(木)	介護ロボット愛媛フォーラム	愛媛県作業療法士会	5名
2月4日(火)	脳卒中片マヒ障害とパーキンソン病の理解と生活ケア	生活とリハビリ研究所	4名
2月12日(水)	愛媛県民間社会福祉事業従事者退職共済支援事業研修会	愛媛県社会福祉協議会	1名
2月14日(金)	愛媛県社会福祉法人経営青年会研修会	愛媛県社会福祉法人経営者協議会	1名
2月16日(日)	外国人介護人材のための交流セミナー	愛媛県外国人介護人材支援センター	1名
2月18日(火)	社会福祉法人監事監査研修会	愛媛県社会福祉法人経営者協議会	2名
2月19日(水)	デイサービスセンター戦略会議	愛媛県老人福祉施設協議会	1名
2月21日(金)	軽費・ケアハウス戦略会議	愛媛県老人福祉施設協議会	1名
3月6日(金)	東予地区老人福祉施設協議会 総会	東予地区老人福祉施設協議会	1名
(施設外研修等 総数) 66 (施設外研修等 延参加者数) 102 名			

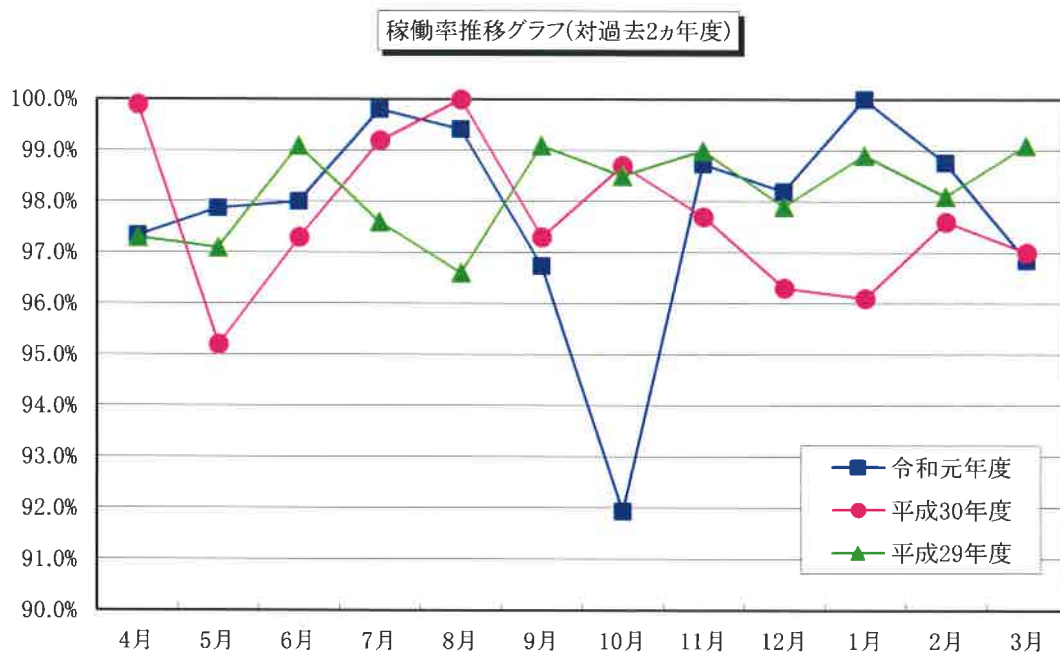
1 1. 特別養護老人ホームなごみ事業

(1) 稼働状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
実績延人数(人)	1,460	1,517	1,470	1,547	1,541	1,451
稼働率	97.3%	97.9%	98.0%	99.8%	99.4%	96.7%
	10月	11月	12月	1月	2月	3月
実績延人数(人)	1,425	1,481	1,522	1,550	1,432	1,501
稼働率	91.9%	98.7%	98.2%	100.0%	98.8%	96.8%

(注1) 実績延人数には長期入院時等、介護保険請求対象外となるものは含まれません。

令和元年度計	
実績延人数	17,897
年間稼働率	98.1%

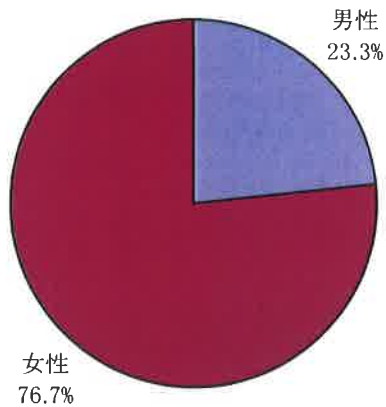


令和元年度の平均入所稼働率は98.1%であり、これは前年度の97.7%に対して+0.4%である。対過去2カ年度の各月稼働率推移グラフからも分かるように、各月、10月を除いて95%ラインのうえでの稼働率とできた。

高稼働率の維持が高収入の必須要件であるが、入所者の重度化により、入退所の増加や利用料を算定できない6日以上長期入院者が多く発生することで満室状態を維持するという事は難しいが、可能な範囲での努力の結果が現れている。

(2) 入所者男女別割合と要介護度状況

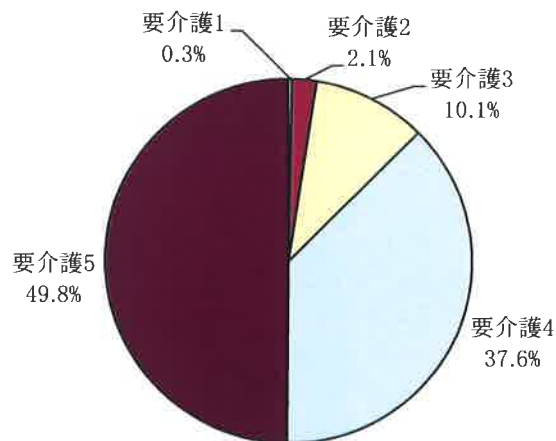
令和元年度入所者男女別割合



令和元年度中の入所者男女別割合は、女性が76.7%、男性が23.3%であった。

なお、前年度は女性80.5%、男性が19.5%であったので、男性入所者の割合が増加した。

令和元年度入所者要介護度別割合



令和元年度中の入所者要介護度別割合は、要介護度5が49.8%と最も多く、次いで多い要介護度4と合わせると87.4%になる。

特養は、介護度3以上の入所が原則であり、入所指針により重度者が優先入所となっていることに起因する。

(3) 入所者平均要介護度

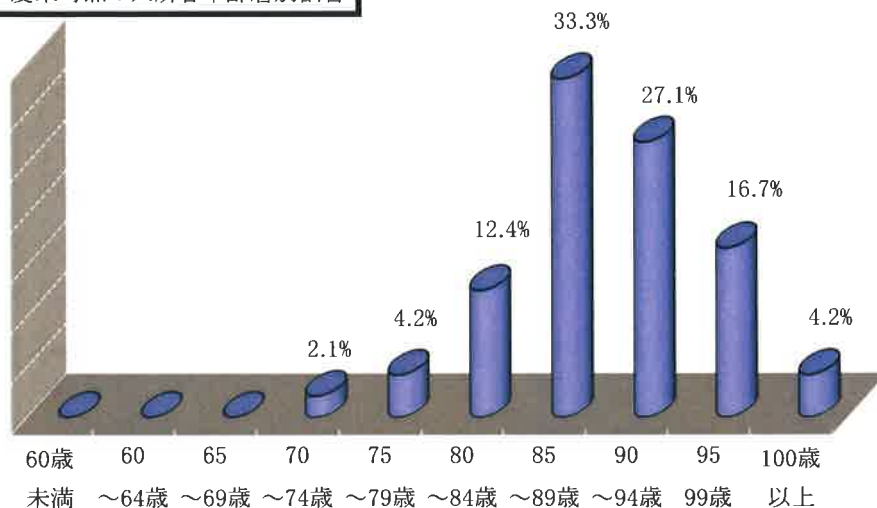
(単位：要介護度)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
平均要介護度	4.3	4.3	4.3	4.3	4.3	4.4	4.4	4.4	4.4	4.4	4.4	4.3	4.3

各月末時点での入所者平均要介護度は、年間とおして4.3～4.4であり、年間の平均要介護度は4.3であった。

(4) 入所者年齢状況（令和2年3月31日時点）

令和元年度末時点の入所者年齢層別割合



令和元年度末時点の 最高・最少・平均年齢	最高 年齢	103歳5ヶ月	最少 年齢	71歳7ヶ月	平均 年齢	89.1歳
-------------------------	----------	---------	----------	--------	----------	-------

令和元年度末時点の入所者の年齢状況は、85～89歳が33.3%と最も多くなっている。また、最高年齢者103歳5ヶ月、最少年齢者71歳7ヶ月、平均年齢は89.1歳であった。100歳以上の入所者は2名であった。

(5) 入所者の入所期間状況（令和2年3月31日時点）

（単位：人）

	1年未満	1年以上 3年未満	3年以上 5年未満	5年以上 7年未満	7年以上 9年未満	9年以上	合 計
男 性	4	3	5				12
女 性	5	10	7	6	2	6	36
合 計	9	13	12	6	2	6	48
割 合	18.8%	27.1%	25.0%	12.5%	4.2%	12.5%	100.0%

平均入所期間	男性	27.4ヶ月	女性	57.2ヶ月	全体	49.8ヶ月
--------	----	--------	----	--------	----	--------

令和元年度末時点の入所者の入所期間状況は、入所期間1年以上3年未満が13名と最も多く全体の27.1%を占めており、平均入所期間は49.8ヶ月（約4年）となっている。入所者の重度化により入所されてから退所されるまでの期間は、短くなる傾向にある。

(6) 入退所状況

(単位：人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
入 所	2	1				
退 所	2					
月末在所要者	49	50	50	50	50	50
	10月	11月	12月	1月	2月	3月
入 所	4	1			1	1
退 所	5				2	2
月末在所要者	49	50	50	50	49	48

(注 1)入退所数は各月中の入退所者数です。

令和元年度 計	
入所総数	10
退所総数	11

令和元年度における入退所状況は、退所者数 11 名、入所者数 10 名であった。なお、前年度は退所者 9 名、入所者 8 名であったので、若干増加傾向にある。

11 名の退所理由は、10 名がお亡くなりになられて、1 名は医療機関へ移らることでの退所であったが、その方も医療機関に移られて直ぐにお亡くなりになられた。

入所者 10 名の入所時の要介護度は、要介護度 4 が 4 名、要介護度 5 が 6 名であった。

(7) 入所待機者(入所申込者) 状況

(単位：人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
各月末時 待機者数	281	263	262	269	277	278
	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	288	288	277	273	273	279

令和元年度の各月末時点での待機者数をみると、約 260～290 名で推移しており、年度末時点で 279 名の待機者となっている。

特養入所は、原則、要介護度 3 以上であることから、新規申込者は以前と比較して減少傾向にあるが、それでも待機者数は多い状況である。

入退者状況で報告のとおり、年間の入退所者数は例年 10 名程度であるので、入所申込みから実際の入所となるのは容易なことではない状況である。

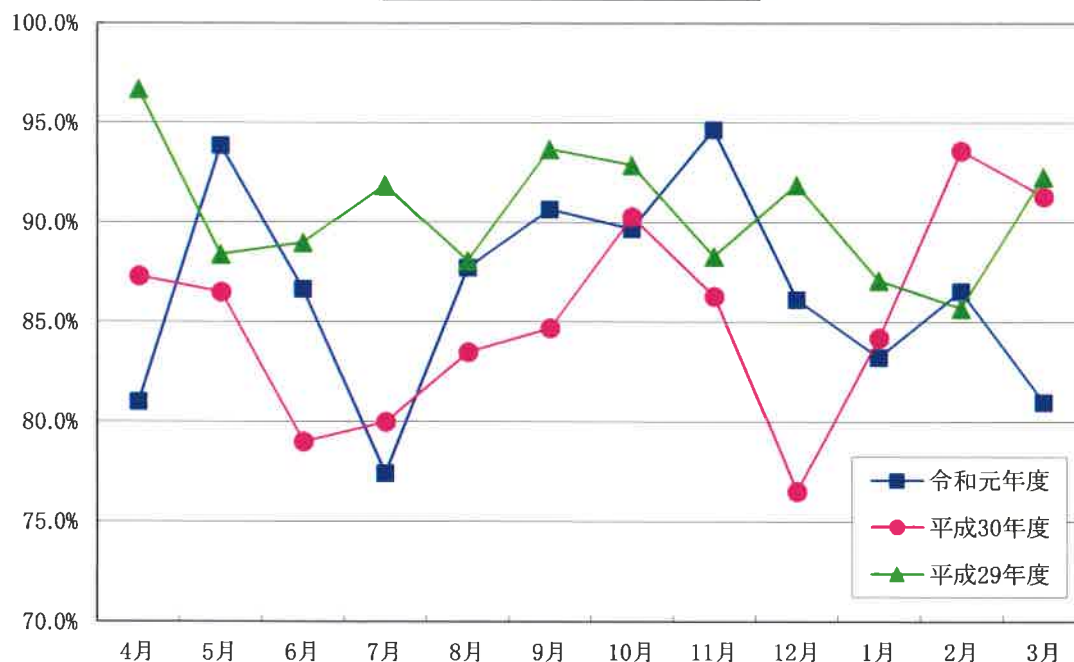
12. ショートステイなごみ事業 (短期入所生活介護・介護予防短期入所生活介護)

(1) 稼働状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
実績延人数(人)	243	291	260	240	272	272
稼働率	81.0%	93.9%	86.7%	77.4%	87.7%	90.7%
	10月	11月	12月	1月	2月	3月
実績延人数(人)	278	284	267	258	251	251
稼働率	89.7%	94.7%	86.1%	83.2%	86.6%	81.0%

令和元年度 計	
実績延人数	3,167
年間稼働率	86.5%

稼働率推移グラフ (対過去2カ年度)

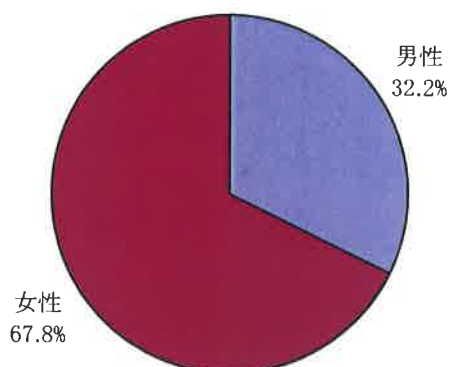


令和元年度の平均稼働率は86.5%、前年度の85.2%に対して+1.3%であった。

各月、稼働率80～95%にかけて推移しており、安定した高稼働域での推移がみられない。ショートステイは、利用者の固定化傾向にある事業ではあるものの、今後は、新規利用者の確保と可能な限り空室の隙間を埋める等の対策により、ある程度安定した高稼働域での推移が保たれるような対策が求められる。

(2) 利用者男女別割合と要介護度状況

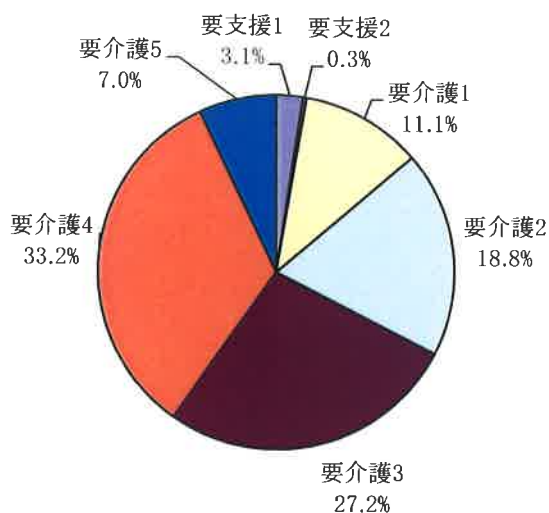
令和元年度利用者男女別割合



令和元年度中の利用者男女別割合は、女性が 67.8%、男性が 32.2%であった。

なお、前年度割合は、女性 79.9% 男性 20.1%であり、前年度に比べて男性の割合が高くなっている。

令和元年度利用者要介護度別割合



令和元年度中の利用者要介護度別割合は、要支援者は全体の 3.4%にすぎない。

要介護度者では、要介護度 4 が 33.2%と最も多いが、要介護度 1～3 の軽中度の割合が高い傾向にある。

(3) 利用者平均要介護度

(単位：要介護度)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
平均要介護度	2.9	2.9	3.0	3.1	3.1	3.1	2.9	2.9	3.1	3.0	3.0	3.2	3.0

(注1) 要支援1を介護度 0.25、要支援2を介護度 0.5として全体の平均介護度を算出しています。

令和元年度の各月末時点での利用者平均要介護度は、2.9～3.2 で年間推移し年間平均要介護度は 3.0 であった。これは前年度よりも若干高い傾向にある。

(4) 利用者年齢状況 (利用者平均年齢)

(単位：歳)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
月次平均年齢	88.9	88.3	88.6	88.0	89.0	88.9	89.0	89.3	89.2	89.1	89.3	88.6	88.9

令和元年度ショートステイ利用者の年度とおしての平均年齢は、88.9 歳であった。

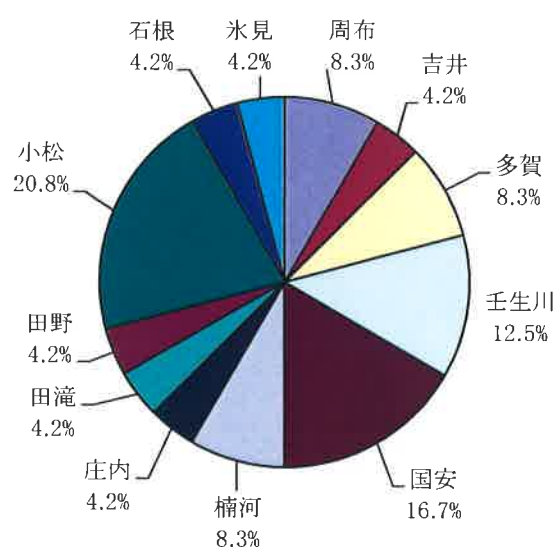
(5) 地区別利用者状況 (令和2年3月中利用者)

(単位：人)

内 訳	旧東予市										旧小松町		
	周布	吉井	多賀	壬生川	国安	吉岡	三芳	楠河	庄内		小松	石根	
	2	1	2	3	4			2	1		5	1	
旧市町計	15										6		

内 訳	旧丹原町					旧西条市					合計
	丹原	徳田	田滝	田野	中川	氷見	禎瑞	橘			
			1	1		1					
旧市町計	2					1					24

地区別利用者割合



令和元年度末となる令和2年3月中の利用者について、居住地を小学校区別にみると、当事業所の近隣地区をはじめとする旧東予、旧周桑郡の広域から利用者があることがわかる。

(6) 利用頻度状況 (令和2年3月中利用者)

1利用者が1ヶ月中にショートステイを利用する回数

	月1回	月2回	月3回	月4回	月5回	合 計
人 数	6	13	3	1	1	24
割 合	25.0%	54.2%	12.5%	4.2%	4.2%	100.0%

1回のショートステイ利用で滞在する利用日数

	3日間以内	4～7日間	8～14日間	15～20日間	21日以上	合 計
人 数	17	22	10	1		50
割 合	34.0%	44.0%	20.0%	2.0%		100.0%

1利用あたりの平均滞在日数	6.9 日
---------------	-------

令和元年度末となる令和2年3月中の利用者について、その利用頻度をみると1利用者が1ヶ月にショートステイを利用する回数は、月2回の利用が最も多く全体の54.2%であった。

1利用あたりの滞在日数では、4～7日間の利用が全体の44.0%と最も多く、1利用あたりの平均滞在日数は6.9日であった。



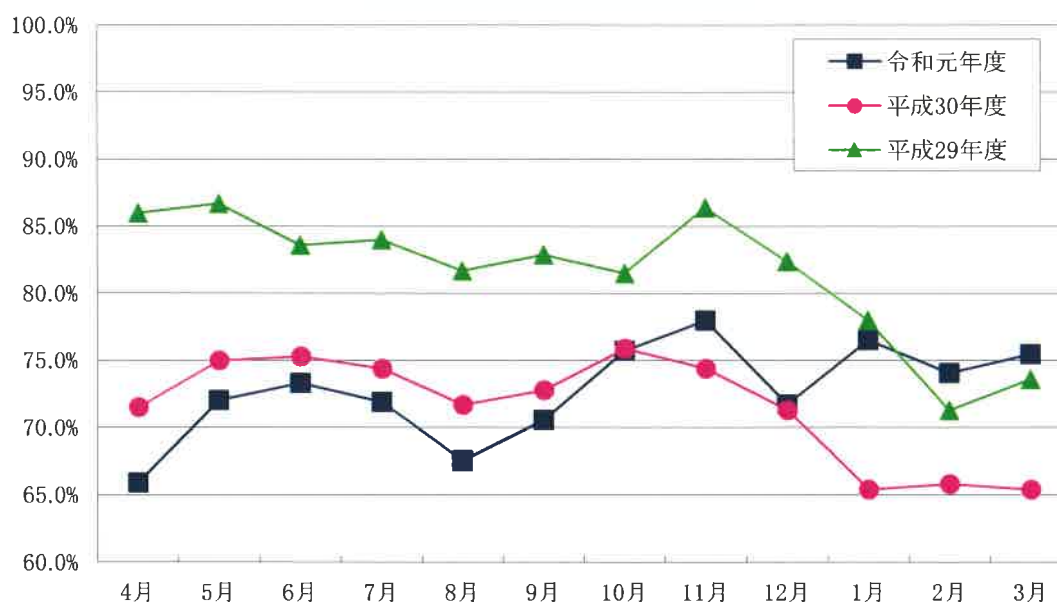
13. デイサービスセンターなごみ事業 (通所介護・介護予防総合支援事業)

(1) 稼働状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
実績延人数(人)	514	497	550	561	507	487
稼働率	65.9%	72.0%	73.3%	71.9%	67.6%	70.6%
	10月	11月	12月	1月	2月	3月
実績延人数(人)	568	538	538	528	511	566
稼働率	75.7%	78.0%	71.7%	76.5%	74.1%	75.5%

令和元年度 計	
実績延人数	6,365
年間稼働率	72.7%

稼働率推移グラフ (対過去2カ年度)

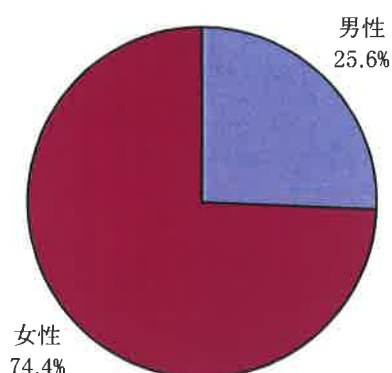


令和元年度の平均稼働率は72.7%、前年度の71.6%に対して+1.1%であった。

グラフにおいて平成29年度は、介護報酬改正にともなうサービス提供体制の変更前による稼働率であることにより一概に比較はできないが、同条件となる前年度と比較すると、年度前半は若干下回るところで推移し、年度後半では前年度を上回ることが出来ている。今後もこの状況を維持しつつ、さらに高稼働域での推移を目指したい。

(2) 利用者男女別割合と要介護度状況

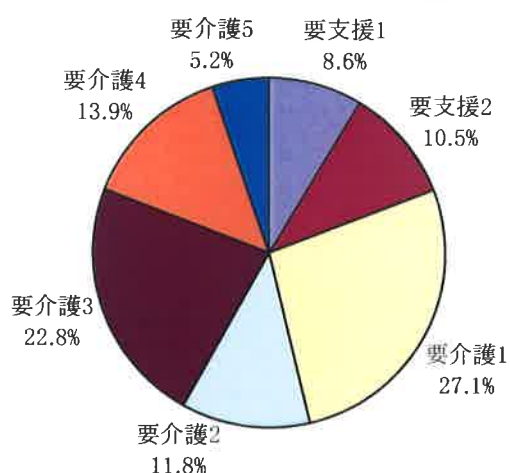
令和元年度利用者男女別割合



令和元年度中の利用者男女別割合は、女性が 74.4%、男性が 25.6%であった。

なお、前年度割合は、女性 77.5% 男性 22.5%であったので、若干、男性利用者の割合が高くなっている。

令和元年度利用者要介護度別割合



令和元年度中の利用者要介護度別割合は、最も多いのが要介護度 1 で全体の 27.1 %であり、軽中度の利用者が主となっている。

要支援者は、総合支援事業利用者となるが、全体の 19.1%を占めている。

(3) 利用者平均要介護度

(単位：要介護度)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
平均 要介護度	1.4	1.4	1.4	1.7	1.6	1.6	1.6	1.6	1.7	1.6	1.6	1.5	1.6

(注1) 要支援1を介護度 0.25、要支援2を介護度 0.5として全体の平均介護度を算出しています。

令和元年度の各月末時点での利用者の平均要介護度は、各月 1.4～1.7 で推移し、年間平均要介護度は 1.6 であった。前年度は 2.0～2.1 で推移し平均が 2.1 であったので、軽度利用者の利用割合が増えている傾向となっている。

(4) 利用者年齢状況 (利用者平均年齢)

(単位：歳)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
月次平均年齢	88.3	88.0	88.4	88.3	88.4	88.4	88.1	88.2	88.4	88.3	88.6	88.7	88.4

令和元年度デイサービス利用者の年度とおしての平均年齢は、88.4歳であり、軽度者割合が高いにもかかわらず高齢な利用者が多い傾向にある。

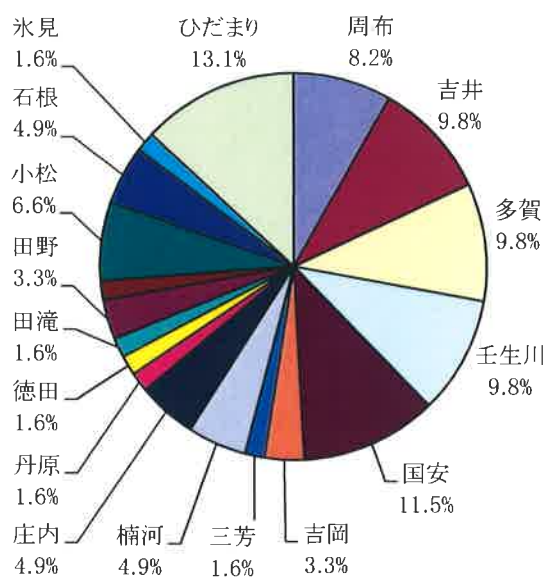
(5) 地区別利用者状況 (令和2年3月中利用者)

(単位：人)

内 訳	旧東予市									旧小松町		
	周布	吉井	多賀	壬生川	国安	吉岡	三芳	楠河	庄内	小松	石根	
	5	6	6	6	7	2	1	3	3	4	3	
旧市町計	39									7		

内 訳	旧丹原町					旧西条市				ひだまり	合計
	丹原	徳田	田滝	田野	中川	氷見					
	1	1	1	2	1	1					
旧市町計	6					1				9	61

地区別利用者割合



令和元年度末となる令和2年3月中の利用者について居住地を小学校区別にみると、当事業所近隣地区が多い傾向であるものの旧東予、旧周桑郡の広域から利用者がある状況となっている。

また、併設施設であるケアハウスひだまりは、全入居者20名中9名の利用となっており最も多い。

(6) 利用頻度状況（令和2年3月中利用者）

1 利用者が1週間に利用する基本回数パターン

	週1回	週2回	週3回	週4回	週5回以上	合 計
人 数	8	24	13	9	7	61
割 合	13.1%	39.3%	21.3%	14.8%	11.5%	100.0%

令和元年度末となる令和2年3月中の利用者における利用頻度について、1利用者が1週間にデイサービスを利用する基本回数は、週2回利用が最も多く全体の39.3%となっている。

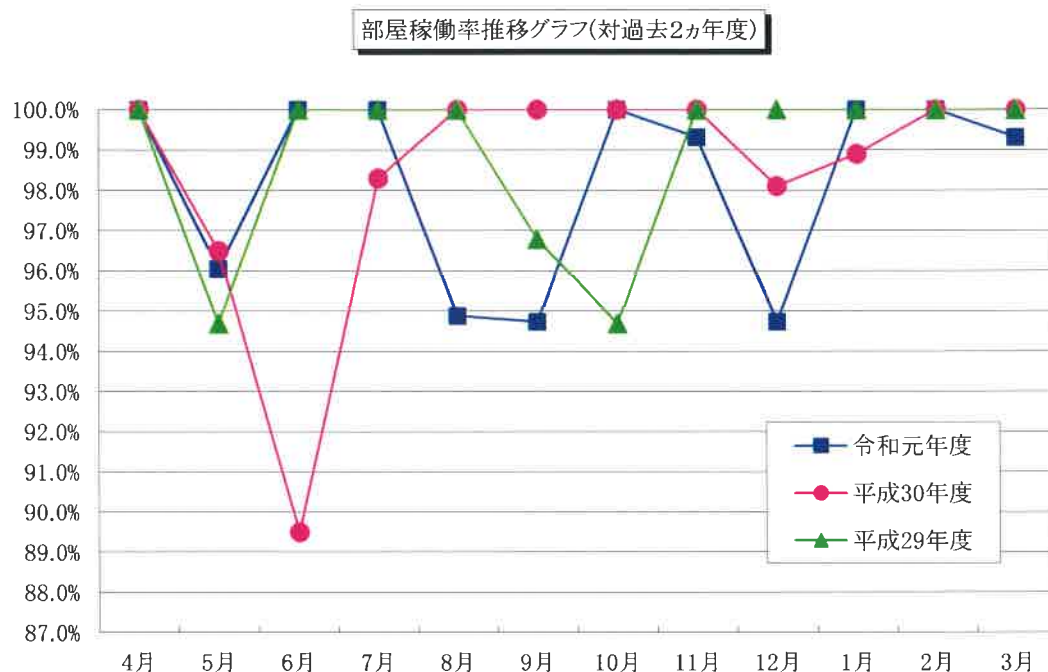
なお、この数値はケアプランに基づく計画段階のものであり、いかにこの計画に従って休むことなく利用いただくかが高稼働率の維持に大きく影響する。。



14. ケアハウスひだまり 事業

(1) 居室稼働状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年 間 稼働率
月 間 稼働率	100%	96.1%	100%	100%	94.9%	94.7%	100%	99.3%	94.7%	100%	100%	99.3%	98.3%



令和元年度の年間居室稼働率は98.3%、前年度98.4%に対して-0.1%と、ほぼ同様であった。

ケアハウスの場合、申込者はご自身の将来のためにと入居申し込みをされているケースも多く、いざ自分が入居できるとなられても、まだ慣れた自宅で生活されたいとのことで簡単に入居いただけないケースも多い。待機者の数も少なく、特養とは異なり空室が出た場合の対応がスムーズに行かない場合もあるが、令和元年度も退居者が出た際の新規入居者確保がスムーズに行えた結果、高稼働率を維持できた。

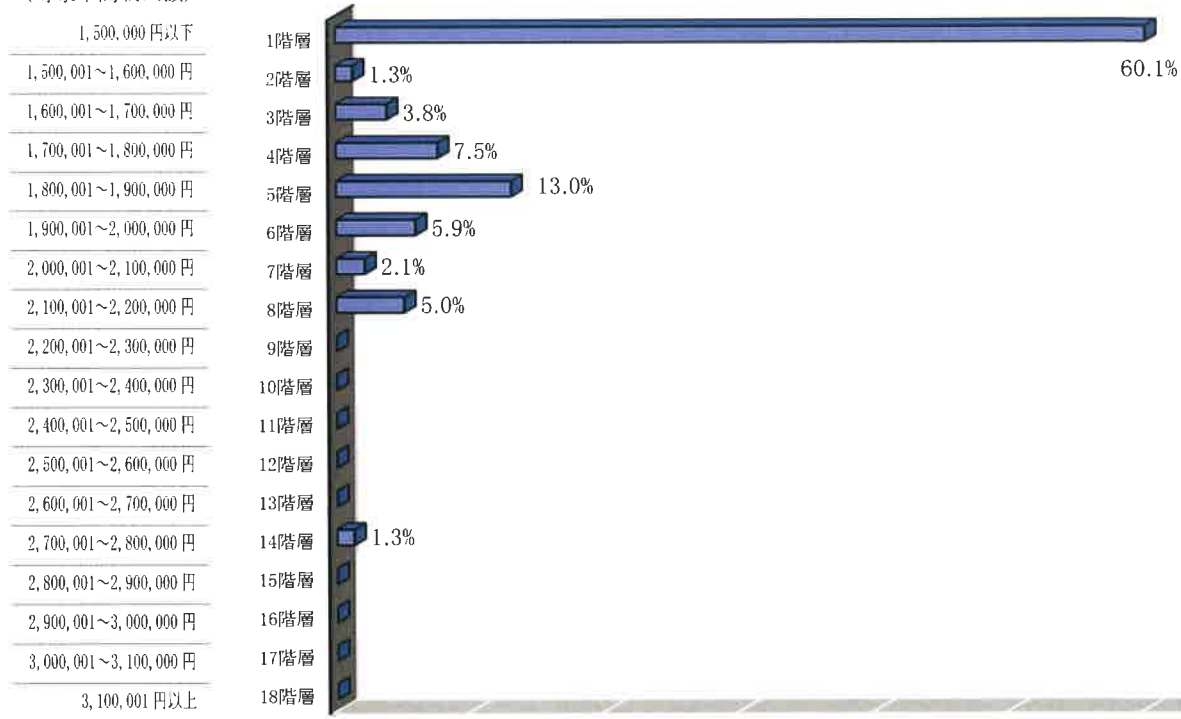
(2) 利用料金自己負担額に関わる入居者収入階層状況

(単位：人)

階層区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
1階層	11	11	12	13	13	11	12	12	12	12	12	12	143
2階層	1	1	1										3
3階層				1	1	1	1	1	1	1	1	1	9
4階層	3	3	3	1	1	1	1	1	1	1	1	1	18
5階層	2	2	2	2	2	3	3	3	3	3	3	3	31
6階層	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	14
7階層				1	1	1	1	1					5
8階層	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
9階層													
10階層													
11階層													
12階層													
13階層													
14階層										1	1	1	3
15階層													
16階層													
17階層													
18階層													
合 計	20	20	20	20	20	19	20	20	19	20	20	20	238

(注1)ケアハウス事務費補助金算定の基礎となる各月1日時点の入居者数です。

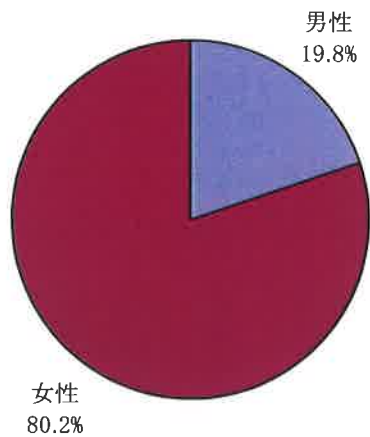
(対象年間収入額)



入居者の利用料金自己負担額、また愛媛県からの事務費補助金額は、各入居者の前年中の対象収入額で位置付けられる階層で決定されるが、令和元年度も例年のように階層1の方が全体の60.1%と最も多い。

(3) 入居者男女別割合と要支援・要介護度状況

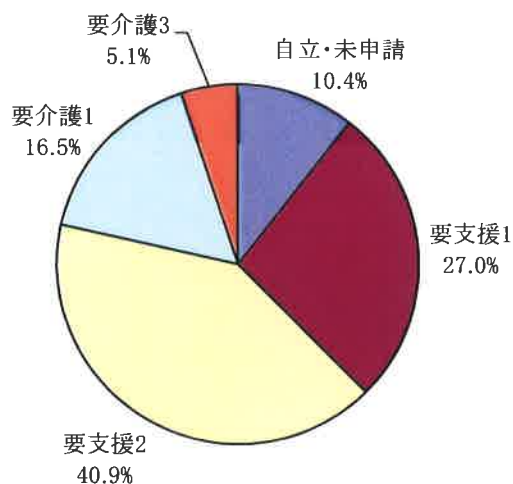
令和元年度入居者男女別割合



令和元年度中の入居者男女別割合は、女性が80.2%、男性が19.8%であった。

なお、前年度割合は、女性83.9%男性16.1%であったので、若干、男性入居者の割合が高くなっている。

令和元年度入居者要介護度別割合



令和元年度中の入居者要支援・要介護度別割合は、最も多いのが要支援2で40.9%である。

入居者のうち78.3%が自立もしくは要支援者となっているが、以前と比較すると徐々にではあるが入居者の要介護度化が進んでいる傾向にある。

(4) 要支援者・要介護度認定者における平均要介護度

(単位：要介護度)

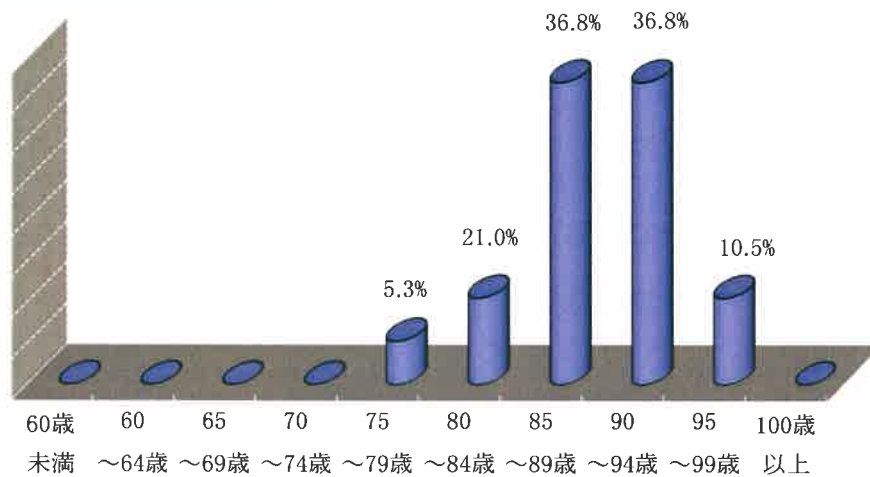
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
平均要介護度	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.5	0.6	0.6	0.6

(注1) 要支援1を介護度0.25、要支援2を介護度0.5として全体の平均介護度を算出しています。

要支援もしくは要介護認定を受けている入居者について、その平均要介護度は、年間平均で0.6であった。

(5) 入居者年齢状況（令和2年3月31日時点）

令和元年度入居者年齢層別割合



令和元年度末時点の 最高・最少・平均年齢	最高 年齢	98 歳	最少 年齢	78 歳	平均 年齢	89.2 歳
-------------------------	----------	------	----------	------	----------	--------

令和元年度末時点の入居者の年齢状況は、85～89 歳および 90～94 歳がともに 36.8%と最も多くなっている。また、最高年齢者は 98 歳、最少年齢者は 78 歳、平均年齢は 89.2 歳であった。

(6) 入居者の介護保険サービス利用状況（令和2年3月中入居者）

（単位：人）

利用なし	訪問介護		デイサービス	デイケア	福祉用具貸与	訪問看護	訪問リハビリ	利用者合計
3	19		9	0	12	0	2	42
	身体介護	生活援助						
	3	16						

（注1） 令和元年度末月（令和2年3月）入居者における内容です。

（注2） 1 人の入居者が複数の居宅サービスを利用しているケースもあることから合計は定員数（20 名）を上回ります。

（注3） 利用者合計数には、利用なしの者を含んでいません。

要支援、要介護認定を受けている方の多くは、介護保険居宅サービスを利用されており、訪問介護の利用が最も多く 19 名となっている。また福祉用具貸与の利用も多い。

なお、デイサービス利用者 9 名のうち 9 名すべてが併設のデイサービスセンターなごみを利用している。

(7) 入退居状況

(単位：人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
入居			1			1
退居		1			2	
月末在居者	20	19	20	20	18	19
	10月	11月	12月	1月	2月	3月
入居	1			1		
退居		1				1
月末在居者	20	19	19	20	20	19

(注 1)入退居者数は各月中の入退居者数です。

令和元年度 計	
入居総数	4
退居総数	5

令和元年度中の入退居状況は、入居 4 名、退居 5 名と例年と比較して多い年度であった。

退居者 5 名の退居理由は、そのほとんどが身体機能の低下によりケアハウスでの生活が困難となり他の介護施設へ入所された方であった。

(8) 入居待機者(入居申込者) 状況

(単位：人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
各月末時	18	19	18	18	18	17
待機者数	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	20	20	21	21	21	22

令和元年度末での入居申込者数は 22 名である。入居に係る相談件数は多いものの、明らかにケアハウスでの生活が介護保険居宅サービスを利用されたとしても困難と見受けられる方には申し込みをお断りさせて頂いているため、大きな待機者の増加はみられない。

申し込み後も定期的に状況把握に努め、申し込み後の介護度の上昇、他施設への入所等あれば、申込者名簿から削除させていただく等の対応を行っている。

また待機者には、入居申込みをされていても在宅で元気に暮らしている方も多く、直ぐに入居を望まれている方は少ない。

15. そ の 他

(1) 特別養護老人ホームなごみ家族会

特養なごみ入所者のため、家族相互の連携及び施設への運営協力を目的とする特別養護老人ホームなごみ入所者のご家族で構成される家族会により、令和元年度においても次のような積極的な活動、また施設への支援をいただいた。

なごみ家族会平成 31 年度（令和元年度）総会

- | | |
|-------|---|
| 開 催 日 | 平成 31 年 4 月 13 日(土) |
| 協議事項 | ・平成 30 年度収支決算
・平成 31 年度(令和年度) なごみ家族会活動の取り組みについて
・家族会と施設との意見交換 |

なごみ家族会 令和元年度第 1 回奉仕活動

- | | |
|-------|------------------|
| 開 催 日 | 令和元年 5 月 11 日(土) |
| 内 容 | 施設敷地内の草引き、清掃 |

なごみ家族会 令和元年度第 2 回奉仕活動

- | | |
|-------|------------------|
| 開 催 日 | 令和元年 11 月 9 日(土) |
| 内 容 | 施設敷地内の草引き、清掃 |

【令和元年度 家族会からの寄贈品等】

- | | |
|--------------|------------------------------|
| ◇ 車 椅 子 | 2 台 |
| ◇ 入所者おやつ提供 | ショートケーキ
アイスクリーム |
| ◇ クリスマス会経費援助 | 1 階 60,000 円
2 階 60,000 円 |